

おかげさまで、2014年初当選から10年、初立候補から14年。これからも初志を忘れず頑張ります。



いけだ みえ プロフィール

1970年(昭和45年)生まれ
松山南高校卒業
愛媛大学教育学部卒業
1993年 土木設計事務所勤務
1999年 簿記会計職業訓練校卒業
2000年 子育て支援団体 Hug育(はぐはぐ)設立
2001年 絵本と木のおもちゃでくつろぐ「natural kitchenもりもり」開業
2010年 松山市議会議員選挙落選
2014年 松山市議会議員選挙初当選、松山市民福祉委員
2018年 2期目当選 総務理財委員
2020年 総務理財委員長
2022年 3期目当選 総務理財委員
2024年 会派フロンティアまつやま代表に就任



ごあいさつ

2024年は年始めから、地震、事故と続き、お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。改めて、いつ何が起るかわからないということを思い知らされた気持ちです。辛い苦しい経験されている皆様から学ばせていただいたことを、地域の防災減災をはじめとして、様々なことに役立てて参ります。

2010年に松山市議会議員に初挑戦して落選し、2014年の挑戦で初当選させていただいてから、3期目、今年は2024年です。これまでの10年、議員活動が続けることができたのは、多くの皆様に支えていただいたお陰です。改めて、心から感謝申し上げます。

この10年はすべての議会です。子ども・子育て支援をはじめ、多くの分野に渡って市政課題を捉え、持ち時間を最大限に活かして発言してきました。前進や成果が表れるには、意見表明から合意形成、財源確保、制度設計と時間がかかることも多いので、政治で世の中が変わらないと言われる所以だと思いますが、15年前に願った子ども医療費18歳までの無料化の実現を迎えることができました。山積する課題に対し、これからは、あきらめず粘り強く取り組みを続けることをお約束します。

これまで議会質問で取り上げた項目

2015年 3月議会 避難行動要支援者支援対策について

2018年 6月議会 松山駅周辺整備の南江戸本村公園整備における防災に関する配慮事項について

2019年12月議会 全世代への防災教育について

2022年 3月議会 避難所感染対策経費の内訳 避難者を全員受け入れる対策について

防災・減災対策を現実的に具体的に

ただいまですと、新玉地区では人口約1万2000人いるのですが、小学校と公民館と済美高校の体育館というところになっておりまして、人口約7000人の立岩地区や約9000人の興居島地区には小・中学校や公民館分館合わせて約10か所程度指定避難所が準備されています。もしかしら避難所全体の面積を割り算するようなお考えで計画を検討されているのではないかと、不安を覚えるのですけれども、また具体的な検討を、現実的な検討をお願いいたします。

前進 指定避難所が増やされました

指定避難所(指定一般)避難所一覧





非常用

避難所の確認(防災マップ)や災害用トイレ、水をはじめ、防災持ち出し袋の備えをお勧めします。



公式LINE友だち追加おねがいします！

右のQRコードより公式LINEの友だち追加して、メッセージに返信(スタンプでもOK)くださると友だち登録完了です。LINEのようにメッセージも送れます。



こんな情報をお届けしています



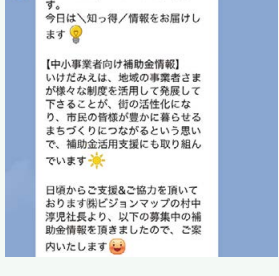
活動報告



議会活動情報



知って得情報



開催案内



みえが最近読んだ本



読みたい・見てみたい方には、貸出しますのでお気軽にご連絡くださいませ。

ご意見・情報など、お聞かせください!!

みえが気になっている課題 1・2に限らず、何でもどうぞ!

1 総務省による2023年家計調査において消費支出が2年連続で松山市が全国最下位という結果について、2024年3月議会の議会質問で取り上げました。

松山市は、最もお金を使わない街？

それとも、最もお金を使えない街？

皆様は、どう感じになりますか。この結果を受けて、松山市政は、どんな対策を考えるべきでしょうか。

2 自治会について、

(1)加入率の低下

(2)業務の例 自治会の負担感や課題

(3)位置づけ

を2022年12月議会に取り上げました。他にも、様々な課題があると聞いております。

ぜひ各地域の実情やお気持ちを教えていただきたいです。

前進！空き家対策!!

2022年3月議会

みえ (1)本市はどのように取り組んでいるか。

(2)全国の自治体では様々な対策を講じて、一定の効果を上げています。例えば、東京都荒川区では古い木造建築物を除去する場合、その後5年間の土地の固定資産税を8割減免する支援策を用意しています。また、神戸市では、利活用の見込みがない空き家について固定資産税の税制優遇を順次廃止し、税負担を増すことで所有者の対応を期待する取り組みを進め、京都市では、空き家税の検討を始めています。

(2)空き家対策は喫緊の課題です。老朽化した空き家は、庭木が飛び出たところに蜂が巣を作って飛び回ったり、劣化した雨どいが飛び出してきたりするなど、近隣住民は様々な被害を受け、さらなる被害を不安に感じております。空き家は所有者が適切に管理すべきものですし、住宅は所有者の私有財産であるため、個人や法人自治体が勝手に処分することができませんでした。また、管理不全状態の改善を求める連絡をするには、所有者とその連絡先を特定する必要がありますが、相続人調査に手間と時間がかかったり、調査が困難だったりする場合もあると聞いています。問題解決が進まない空き家は、近隣住民からの苦情や災害などの被害に松山市が対応し続けるしかなく、空き家が増えるほど、本市の財政負担も増えることとなります。

理財部長答弁 本市では、空家等対策特別措置法により勧告された特定空家の住宅用地に対して特例適用を認めないとした地方税法の規定との整合性や、所有者として財産を適切に管理し納税されている方々との税負担の公平性の観点から、固定資産税の新たな減免など税制上の措置を行う考えはありません。

都市整備部長答弁 まず、中間見直し(案)の趣旨についてですが、令和3年度の実態調査で、1800棟の危険な空き家が残っていることが判明したことから、対応強化を図るため、計画の見直しをしています。その概要は、指導・勧告の強化や危険な空き家が多い島嶼部の補助制度の拡充、老朽危険空家除却事業の活用などで、今後5年間で約200件の除却を目標として計画に盛り込む予定です。そのほか、マンション管理の適正化についても計画に盛り込む予定です。以上です。

2023年12月議会

みえ (1)年末に施行される空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴う概要と強化される空き家対策を具体的に挙げてください。

都市整備部長答弁 本市でも適切な管理が行われず長期間放置され、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼす空き家の増加が想定されることから、新たな空き家対策の導入について、他市の事例を参考にしながら調査・研究をしていきたいと考えています。



これまでいけだみえが議会質問に取り上げた事柄

子ども・子育て

- コミセン子ども館の改修 → **トイトイトイ開設**
- 産後ケアの利用料金 → **実現 使いやすい金額に低減**
- 子ども家庭部創設 → **実現** ● 子ども食堂の支援 → **前進(補助あり)**
- 土曜塾の拡大 → **実現** → **まっじゅく(小学高学年まで拡大)**
- 校納金の徴収方法 → **学校給食費の公会計化**
- 保育園の拡充、保育士不足対策 ● ファミリーサポート
- ひとり親家庭支援 ● 放課後子ども教室のスタッフの待遇改善
- 誰一人取り残さず、抜け落ちることのない子ども支援 ほか

学校教育

- スクールバスの更新 [2020年3月議会] → **実現**
- ギガスクール構想の児童生徒1人1台端末 [2020年6月議会] → **迅速な実施**
- 外国語教育 ● 松山市子ども育成条例 ● MACネットCSC ● いじめ
- 中学校部活動 ● 人権教育 ● 特別支援教育の推進体制 ● 学校図書館
- 令和の日本型学校教育 ● 体罰禁止 ● 学校の安全対策 ほか

市役所・財政

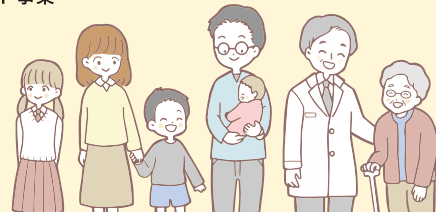
- スマートフォン対応で見やすい松山市役所ホームページ [2021年3月議会] → **次年度実現スマホページリニューアル**
- おくやみコーナー窓口設置提案 [2017年12月議会] → **実現** → **より親切に発展中**
- 女性登用、女性参画 [2023年12月議会]
- 水道料金改定 [2023年6月議会]
- 行政評価、予算の透明化や公開 ● 交付金の活用 ● 新たな歳入確保策
- 市職員の働きやすさ、働きがい、人事異動について [2024年3月議会]
- 市政への若者の参画と子どもの意見反映 ● 専門職の処遇

福祉

- 生理用品の無償提供 → **実現**
- 介護保険制度における住宅改修費支給制度 [2020年3月議会] → **実現 介護リフォームの資金負担改善**
- 介護予防・日常生活支援総合事業 ● 松山市権利擁護センター設置
- 障がい者の権利と合理的配慮 ● 全国障がい者スポーツ大会に際して
- 観光バリアフリー ● 高齢者の自転車ヘルメット着用推進
- 性的少数者への理解・支援と担当職員の配置、パートナーシップ制度の導入 [2021年6月議会] → **前進**
- 平和教育 ● 精神保健 ● 犯罪被害にあわれた方への支援

まちづくり・地域経済

- 物価高騰対策関連 ● 都市ブランド戦略 [2023年3月議会]
- 若い世代の人口流出 [2023年6月議会]
- スマホ教室の開催 → **実現**
- 坂の上の雲のまちづくり → **前進**
※総務理財委員会で研究テーマにも提案し採択されました
- 自転車走行環境の向上について [2024年3月議会] ● 女性活躍推進
- 野外活動センターの魅力アップ ● JR松山駅前周辺整備
- 道路陥没事故と下水道更新 ● 防犯カメラ設置助成 ● キャッシュレス対策
- 補助金申請の専門家活用 → **実現** ● 創業支援策
- 都市農業の課題と農業経営への支援 ● 中小事業者への経営支援(コロナ)
- 道後温泉まちづくりアート事業
- 修学旅行の誘致 → **前進**
- 松山市企業立地促進条例
- 観光産業の生産性検証



前進！児童クラブ 子どもたちの放課後をより良く、保護者が安心して仕事ができるために

【これまでいけだみえが、議会質問で取り上げた内容】

- 2014年6月議会 [初当選議会] ● **一般質問** 児童クラブへのニーズ見直し、入会児童数や施設整備の方針を問う
- 2014年～2018年 ● 市民福祉委員会でも発言
- 2017年6月議会 ● **一般質問** 受け入れ数を増やすため、施設整備の見直しと支援員確保の取り組み
- 2018年3月議会 ● **一般質問** スタッフの処遇改善、支援員の資質向上とサポート策について
- 2018年9月議会 ● **一般質問** 児童クラブの運営委託料、入所できない児童について
- 2020年9月議会 ● **一般質問** コロナ禍での負担、慰労金について
- 2023年12月議会 ● **一般質問** 児童クラブの数、定員、受け入れ人数、待機児童数について
民間児童クラブ数と利用者数、民間児童クラブへの補助について
- 2024年3月議会 ● **一般質問** 公設児童クラブの処遇改善と民間児童クラブへ補助について

- 民間児童クラブへの補助が令和6年度当初予算より実現
- 公設児童クラブの開設時間、事務経費拡充、支援員への処遇改善が前進



子ども医療費18歳まで無料化実現までのいけだみえの取り組み

- 2010年ごろ ● 乳幼児医療費助成が小学校入学前の3月31日までの松山市に対し、東京都千代田区では、既に18歳まで医療費無料を実施していることを知る
- 2010年 ● 子どもの医療費無料化を目指して、初立候補するも落選（振り返れば2172票の影響力はあったと思います）
- 2011年9月～ ● 松山市が子ども医療費助成を創設／小学1年から3年生まで入院無料化
- 2014年4月 ● 松山市議会議員初当選
- 2014年6月議会 [初当選議会] ● **一般質問** 条例改正の経緯、審議会やパブコメの意見、対象年齢の拡大など
- 2014～2018年 ● 所属の市民福祉委員会でも発言
- 2015年4月～ ● **中学3年生まで入院無料化へ拡大 → 前進**
- 2018年4月 ● 松山市議会議員選挙いけだみえ2期目当選
- 2018年6月議会 ● **一般質問** 対象拡充の評価と財源確保、早期実現、今後の取り組み
- 2018年12月議会 ● **一般質問** 中学生までの通院費も医療費無料化の実現について、制度設計について、どのような制度を目指すか、実施の時期について
- 2019年3月議会 ● **一般質問** 中学3年生までの医療費無料化について、県への陳情、所得制限や自己負担なしの制度、自動償還払い方式の懸念を取り上げる
- 2019年6月議会 ● **一般質問** 通院費助成の内容、県費補助引き上げについて
- 2020年1月～ ● **中学3年生までの入院・通院とも医療費を無料化 → 前進**
- 2022年4月 ● いけだみえ3期目当選
- 2022年11月 ● 野志克仁市長選挙の公約に子ども医療費無料化18歳まで拡大を明記され当選
- 2023年5月15日 ● 松山市議会の公明党、自民党、みらい松山、フロンティアまつやま、ともに松山の5会派が野志克仁市長に高校3年生までの医療費無料化を早期実現するよう求める要望書を連名で提出
- 2023年12月～ ● 子ども医療費助成の対象年齢を18歳到達年度の3月31日まで拡大
- 2023年6月議会 ● **一般質問** ひとり親家庭医療費助成の在学延長に専門学校を加えることを取り上げる

毎年、子ども医療費助成の拡大を次年度に向けての予算要望でも行いました



詳しくはこちらのインタビュー記事をご覧ください

